



「アジア・中東 グローバルパスポート 2010」 各国レポート

2010年1月29日

国(都市): インド(ムンバイ)

Vol.3 第一店舗期間延長・第二店舗開設・売り上げ・開設イベントのお知らせ

インド発レポート:

ムンバイ・テストマーケティングその3では、第一店舗の期間延長、1月11日の第二店舗の開設、1月26日までの売り上げと開設イベントを簡単にご報告いたします。

I. 第一店舗の期間延長と第二店舗開設のお知らせ

第一店舗グランドハイアット内は、1月第一週までに300人以上来店し、実際にショップで製品を購入した3分の2は富裕層で確実にターゲットゾーンに突入しています。そこで今後は販売拡大のために対象製品の認知度をたかめるため、第一店舗の期間延長、第二店舗開設をいたしましたのでご報告申し上げます。

1. 第一店舗期間延長のお知らせ

場所: ムンバイ グランドハイアットホテル内

Vakola Off Western Express Highway, Santacruz (East),

Mumbai, India 400 055 <http://mumbai.grand.hyatt.com>

期間: 2009年12月1日~2010年2月28日(1ヶ月の延長)

2. 第二サテライト店舗の併設

場所: High Street Phoenix Mumbai

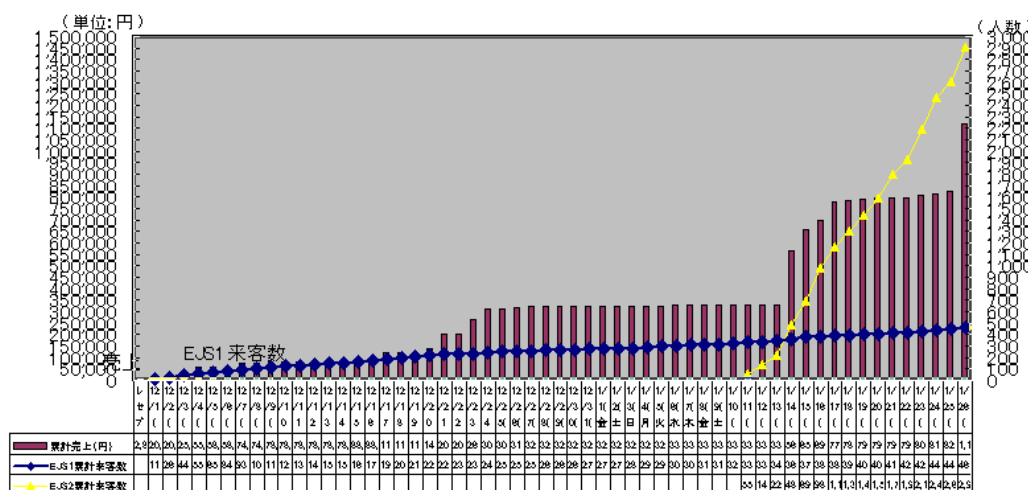
Raghuvanshi Manshions, Raghuvashi Mills,

Senapati Bapat Marg, Lower Parel, Mumbai, India

期間: 2010年1月11日~2010年2月28日



III. 売り上げについて(2009年12月1日~2010年1月26日)





第二店舗開設と、その開設イベントもあいまって来場者(黄色の線が第二店舗来場者)と売り上げが急速に伸びています。1月26日現在の売り上げでは、578,945 ルピー(1ルピー=1.93円とすると1,117,363円)になりました。



ムンバイ北部は、空港を中心に高級ホテルが集積、新富裕層と呼ばれるIT系高額所得者・中間層人口が急増している新興地域です。
また、欧米型の大ショッピングモールもあり、新たなトレンドの発信地となっています。

◎中心が現在のEVERYTHING JAPAN SHOP (グランドハイアット内)

ムンバイ南部は、オールドムンバイと呼ばれ、観光名所などが多く点在します。
インド中央銀行・証券取引所や伝統的なインド財閥の本社もこの地区に所在しています。富裕層が多く居住している地域でもあります。

◎中心がフェニックスショッピングモール

Ⅲ. イベントのご紹介

2010年1月14日に第二店舗にてムンバイに居住するセレブ・メディアを中心に店舗のお披露目を行いました。「JAPANESE SUSHI」パーティの中で貴社製品の説明(製品の背景、使い方等)を行った結果、ムンバイのセレブ・メディアはテストマーケティング製品に、興味と深い理解を示すようでした。

2010年1月4日 TIMEOUT 紙

2010年1月14日 BOMBAY TIMES

に広告掲載されました。

2010年2月4日 TIMEOUT 紙にも広告掲載の予定です。

次頁に店舗風景と1月14日に行われた、セレブ・メディア向け「第二店舗開設イベント」をご紹介します。

